

## 9日 火曜

### ヨブ記



- 21:1 ヨブは答えて言った。  
21:2 あなたがたは、私の言い分をよく聞け。  
これをあなたがたの私への慰めとしてくれ。  
21:3 まず、私が語るのを許してくれ。  
私が語って後、あなたはあざけってもよい。  
21:4 私の不平は人に向かってであろうか。  
なぜ、私がいらだってはならないのか。  
21:5 私のほうを見て驚け。  
そして手を口に当てよ。  
21:6 私は思い出すとおびえ、  
おのきが私の肉につかみかかる。  
21:7 なぜ悪者どもが生きながらえ、  
年をとっても、なお力を増すのか。  
21:8 彼らのすえは彼らとともに堅く立ち、  
その子孫は彼らの前に堅く立つ。  
21:9 彼らの家は平和で恐れがなく、  
神の杖は彼らの上に下されない。  
21:10 その牛は、はらませて、  
失敗することがなく、  
その雌牛は、子を産んで、仕損じがない。  
21:11 彼らは自分の幼子たちを  
羊の群れのように自由にさせ、  
彼らの子どもたちはとびはねる。  
21:12 彼らはタンバリンと  
立琴に合わせて歌い、  
笛の音で楽しむ。  
21:13 彼らはしあわせのうちに  
寿命を全うし、  
すぐによみに下る。  
21:14 しかし、彼らは神に向かって言う。  
「私たちから離れよ。」

- 私たちは、あなたの道を知りたくない。  
21:15 全能者が何者なので、  
私たちは彼に  
仕えなければならないのか。  
私たちが彼に祈って、  
どんな利益があるのか。」と。  
21:16 見よ。彼らの繁栄は  
その手の中にない。  
悪者のはかりごとは、  
私と何の関係もない。

ヨブが言うように地上の世の中が不公平に感じることも確かです。不正を行う者が成功者になる例もあります。しかし、生きた神から断絶したその心に平安はありません。ヨブの言うように「彼らの繁栄はその手の中にない」からです。平安がないから、必死に不正までもして守ろうとするのです。見えるところは繁栄でも、神の前に乏しいなら何の保証にもなりません。  
マタイ書においてイエス様は「6:20 自分の宝は、天にたくわえなさい。そこでは、虫もさびもつかず、盗人が穴をあけて盗むこともありません。」と言われました。またマラキ書にも私たちのために「天の窓が開かれ」とありますから、必要があればそこから無尽蔵に与えられるのです。主は公明正大な方です。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

